

## 研究申込 常勤研究者

## プロフィール情報

氏名

氏名（ふりがな）

生年月日

年齢

研究者番号

所属

所属部科

身分

 所属先海外在住

所属先住所

所属先住所建物名

所属先電話番号

所属先FAX番号

携帯番号

所属先メールアドレス

 自宅海外在住

自宅郵便番号

自宅住所

自宅住所建物名

自宅電話番号

自宅FAX番号

自宅メールアドレス



プロフィール情報を変更する

 プロフィール情報を確認しました。

研究テーマ

自由課題  指定課題1  指定課題2  指定課題3 [指定課題1～3を確認する](#)

研究タイトル

研究タイトル

具体的なタイトル名を入力してください。 (40字以内)

0

研究サブタイトル

研究サブタイトル

0

助成希望総額

助成希望総額

円

研究費総額

この研究に要する費用総額

円

研究の形態

個人研究  グループ研究

研究期間

単年研究  継続研究 (2年間)

代表研究者として

当財団からの助成履歴

共同研究者として

大学院生として

## 研究計画（半期ごと）等の要約

研究タイトル

研究タイトル

研究サブタイトル

研究サブタイトル

研究目的

研究目的

箇条書き入力してください。 (200字以内)

0

研究計画

初年度前期

初年度前期 達成目標

箇条書き入力してください。 (150字以内)

0

初年度前期 研究方法

箇条書き入力してください。 (150字以内)

0

初年度後期

初年度後期 達成目標

箇条書き入力してください。 (150字以内)

0

初年度後期 研究方法

箇条書き入力してください。 (150字以内)

0

## 研究目的

詳細かつ、具体的に入力してください。 (1500字以内)

←	→	段落	▼	B	I	U	≡	≡	≡	≡	≡	≡	≡	②

0

## 研究計画と方法

詳細かつ、具体的に入力してください。（2000字以内）

段落 ▼ B I U 矩形 リスト テーブル イメージ フォント サイズ リンク ②

0

## 研究の準備状況

詳細かつ、具体的に入力してください。（1000字以内）

段落 ▼ B I U 矩形 リスト テーブル イメージ フォント サイズ リンク ②

0

## ウェブ消費者調査

当財団では研究支援のため、個別カスタマイズ調査を含む以下2段階のウェブ消費者調査を実施します。

### 1 財団専用のモニターバネルによる共通調査

調査地域：首都圏+近畿圏。調査対象：満15歳～65歳の男女個人。回収件数：5,000件。

設問内容：対象者属性、情報行動、消費行動、生活意識など65～70問程度

### 2 助成対象者ごとの個別カスタマイズ調査

調査対象：上記の消費者ウェブアンケート共通調査の回答者から抽出することを想定。

調査設計：以下の5パターンから選択可能。※調査時期や調査地域等は相談可

ウェブ消費者調査

利用する  利用しない

パターンA『設問数15問、回収件数2,500件』

パターンB『設問数30問、回収件数1,000件』

パターンC『設問数50問、回収件数500件』

パターンD『設問数15問、回収件数500件』の調査を2回実施

パターンE インタビューや実験参加者20名のリクルーティング

ウェブ消費者調査

## 助成金使途

積算根拠を詳細かつ、具体的に示してください。

本研究に係る費用すべてを記載のこと。

「研究費総額」と「助成希望額」の間に差額がある場合は、その差額と調達方法を入力してください。

差額

差額なし  差額あり

ファイルをドラッグ&ドロップしてください

見積書

0 files (0 B in total)

研究初年度

(単位：円)

費目 事項

助成金額

調査費

調査費に関する項目

助成金額

0

0

資料費

資料費に関する項目

助成金額

0

0

人件費・謝金  
\*謝金は事前  
申込を原則と  
する

人件費・謝金に関する項目

助成金額

0

0

旅費交通費

旅費交通費に関する項目

助成金額

0

0

消耗品費

消耗品費に関する項目

助成金額

0

0

その他  
\*機器購入  
費、会議費等

その他に関する項目

助成金額

0

0

間接費

研究費に対する比率(%)

助成金額

0

年度合計額

0

.....

費用合計

(単位：円)

助成金額

合計額

0

.....

注：助成金の使途は、研究に必要な文献費、調査費、消耗品費、研究補助者が直接研究に要した時間・工数に対する報酬謝礼などに充当される支出とする。大学院生の部に関しては下記①～③の使途制限・制約を超える申込についても選考委員会で柔軟に判断する。

①パソコン・プリンター・カメラなどの機器(耐久財)、分析ソフト(SPSSなど)の購入費は原則として助成の対象外とする。ただし選考委員会が研究推進に必要と判断したときは、助成金からの支出を認めるとする。

②交通費、出張旅費、宿泊費の合計金額は、原則として助成金総額の4分の1を限度とする。

③学会関連費（参加費・交通費等）および成果発表費（投稿料等）は助成の対象外とする。

④研究補助者等に対する報酬については、会計報告時に出勤簿等の内容を明示する書類を提出すること。

⑤調査やプログラム開発等を外部発注する場合は見積書を申込書に添付すること。ただし助成の対象は、調査の外部発注のうち調査実施費用のみとし、分析費・レポート費は対象外とする。

⑥同一研究課題における他の助成金(科学研究費、その他民間助成金等)との併用は認めない。

⑦所属大学への委任経理を希望で間接経費が発生する場合は、助成金額の一部として計上する。

## 研究の準備状況

研究に対して、他の機関から経済的に援助を受けたり、研究協力者もしくは指導者がおられる場合は、その内容を具体的に入力してください。（500字以内）

### 研究についての準備状況

研究の準備状況

0

## 研究成果発表予定

研究成果を発表する予定がある場合には、その日程・方法などを入力してください。（500字以内）

### 研究成果発表予定

研究成果発表予定

0

## 研究実績

著書、代表的論文など、現在までの研究実績を入力してください（特に本研究に関連するもの）。

グループ研究の場合は、全員について。

なお、書面審査は申込者名を伏せて行うため、氏名は記さないでください。（1000字以内）

研究実績

### 研究実績

0

## その他活動 常勤研究者のみ記入

現時点における①応募中の研究費、②受入予定の研究費、③その他の活動およびエフォートを入力してください。

研究費の名称

研究タイトル

役割（代表等）

研究費（単位：万円）

エフォート（%）

①応募中の研究費

研究費の名称

研究タイトル

役割

研究費

0 万円

エフォート

0 %



②受入予定の研究費

研究費の名称

研究タイトル

役割

研究費

0 万円

エフォート

0 %



③他の活動

①②以外の職務として行う研究活動や教育活動のエフォート

エフォート %

エフォート合計 %

0 %

下書き保存する

申込内容を確認する